



平成24年度  
NPO法人あかりプロジェクト

# 事業報告書

平成24年7月10日から平成25年3月31日まで

## 〇はじめに

～事業の成果 24年度をふりかえって

平成24年度は地元メンバーによるあかりトークの定期開催が東京でも実現できたことが一番大きな成果と言えるでしょう。新たなコミュニティをつくりあげるには長い年月が必要な部分もありますが、まずは関東圏も大きな一歩を踏み出せたと感じます。また、『摂食障害あいうえお辞典』の書籍化について、コープいしかわの社会貢献基金助成金が受理されたほか、クラウドファンディングFAAVOで一般の方々から思いのほか多くのお力添えを賜ることができ、団体としての信用や団体のミッションを周囲に伝える力が育ちつつある表れとうれしく感じています。一方で医療機関との連携を広げていくべく多くの努力を重ねましたが、結果は芳しいものではありませんでした。ですがこの試みによって現状の保険医療体制の限界についてや当事者活動への専門家の意識の在り様など、身をもって得られた事々も多くあり、この経験も長い目で見れば活動の財産になるのではないかと感じています。

これらの活動を無事に行うことができたのは、ひとえにお力添えを賜りました皆様のおかげと感謝の気持ちでいっぱいです。数々のご協力をいただきましたみなさまには、心より御礼申し上げます。来年度は、福岡県で活動基盤をつくるための助成金も確定しており、どこに住んでいても少なくとも一つは支えあいのコミュニティがある状態にまた一歩踏み出して行きたいと思っています。さらに、昨年度は養護教諭の方々との少なからぬご縁をいただき、学校との連携という視点からの模索も行ってみたいと考えております。

今後の施策に資するため、ぜひ、この活動報告をご一読いただき、忌憚のないご意見を賜ると同時に、今後ともプロジェクトに対するご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

## 平成24年度NPO法人あかりプロジェクト事業報告書 目次

## I. 事業の実施に関する事項

## 【特定非営利活動に係る事業】

## ①当事者コミュニティ形成・運営事業

- 未来蝶マイページ・リカバリールームの運営 ..... 5
- あかりトークの運営
- 親子茶話会の運営 ..... 6
- あかりペアトーク
- 支えあい活動案内キットの病院への販売 ..... 7

## ②支援者育成事業

- リカバリーフレンドセミナー
- コ・ファシリテーター認定講座 ..... 8
- 東京リカバリーフレンド(RF)コミュニティ整備

## ③当事者コミュニティ形成支援事業

- 院内支えあい活動立ち上げコンサルティング ..... 9

## ④セミナーの企画・開催事業

- あかりグループワーク ..... 10

## ⑥啓発事業

- 未来蝶.net記事内容の拡充 ..... 11
- iphoneアプリの販売
- iphoneアプリ『摂食障害あいうえお辞典』の書籍化 ..... 12
- 小冊子『摂食障害を語ろう』の販売
- 講演活動 ..... 13
- あかりメッセージカードの販売

**⑦調査・研究事業**

- 地域の摂食障害環境に関する調査・研究 ..... 14
- 学術的研究

**【その他の事業】**

<b>Ⅱ. 組織運営に関する事項</b> .....	15
----------------------------	----

I. 事業関係

①当事者コミュニティ形成・運営事業

○未来蝶マイページ・リカバリールームの運営

綴ることで自分の心と向き合ったり、全国の仲間と気持ちのわかちあいができるウェブコミュニティ「未来蝶マイページ」及びリカバリーフレンド(RF)とウェブ上で分かち合いをする掲示板「リカバリールーム」を運営しました。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	6名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲及び人数	未来蝶マイページ会員34名
支出額	109,064円



○あかりトークの運営

当事者や経験者の支えあい、気持ちのわかちあいの場として地域のリカバリーフレンド(RF)があかりトークを開催し、それぞれが抱える気持ちや悩みをわかちあいました。

実施日時	石川: 毎月第2土曜13:00～15:00、 第4水曜日10:00～12:00 福井: 隔月第4日曜日13:30～16:00 富山: 毎月第2水曜日10:00～12:00 京都: 毎月第2日曜日13:30～16:00 東京: 毎月第4土曜日14:00～17:00
実施場所	金沢市女性センター、福井県教育会館、 真生会富山病院、ゆめりあうじ、代々木 オリンピックセンター
従事者の人数	20名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲及び人数	摂食障害の本人延べ218名
支出額	95,652円



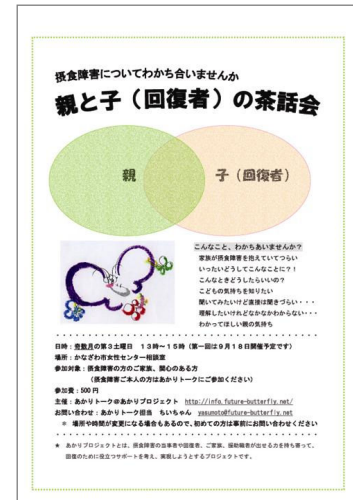
## I. 事業関係

## ①当事者コミュニティ形成・運営事業

## ○親子茶話会の運営

摂食障害の子を持つご家族同士の支えあいの場、経験者(リカバリーフレンド)や関係者との交流の場として、地域のリカバリーフレンド(RF)が茶話会を開催しました。

実施日時	石川:毎月第三土曜日13:00~15:00 京都:1月26日13:30~16:00
実施場所	金沢市女性センター、ゆめりあうじ
従事者の人数	10名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲及び人数	摂食障害のご家族や関心のある方延べ40名
支出額	16,189円



## ○あかりペアトーク

Skypeや電話を用いて当事者とリカバリーフレンドが1対1で話すしくみを作り、すでに繋がっている当事者の方々に呼びかけを行って試験的にサービスを開始しました。

実施日時	平成24年10月~平成25年3月
実施場所	団体事務所
従事者の人数	6名(事務局、リカバリーフレンド)
受益対象者の範囲及び人数	利用者1名
支出額	4,000円

## I. 事業関係

## ①当事者コミュニティ形成・運営事業

## ○支えあい活動案内キットの病院への販売

当団体の活動案内パンフレットや当事者アンケート、小冊子などをキットにし、摂食障害に取り組む病院に販売しました。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	北陸・関西圏の5病院
従事者の人数	3名(事務局)
受益対象者の範囲及び人数	該当病院の患者250名
支出額	2,640円

## ②支援者育成事業

## ○リカバリーフレンドセミナー

リカバリーフレンドとして活動をおこなうために個々のペースやタイミングに合わせて必要な経験を積んでいくリカバリーフレンドステッププログラムの一環としてセミナーを開催しました。

実施日時	京都:6月2日(土)～ 3日(日) 石川: 6月23日(土)～24日(日) 東京:10月27日(土)～28日(日)
実施場所	金沢市女性センター、ゆめりあうじ、 代々木オリンピックセンター
従事者の人数	7名(事務局および顧問)
受益対象者の範囲及び人数	摂食障害経験者の受講者17名
支出額	90,630円



## I. 事業関係

## ②支援者育成事業

## ○コ・ファシリテーター認定講座

リカバリーフレンドステッププログラムの一環として、コ・ファシリテーター認定講座をリカバリーフレンドセミナーの中で行い、新たに4名をリカバリーフレンドとして認定しました。

実施日時	京都:6月3日(日) 石川:6月24日(日) 東京:10月28日(日)
実施場所	金沢市女性センター、ゆめりあうじ、代々木オリンピックセンター
従事者の人数	4名(事務局およびリカバリーフレンド)
受益対象者の範囲及び人数	摂食障害経験者の受講者4名
支出額	0円

## ○東京でのRFコミュニティ整備

ベテランリカバリーフレンドが東京に出向いて活動の手助けをするなど、関東方面での活動を担うリカバリーフレンドコミュニティの土台づくりをおこないました。

実施日時	平成24年5月～12月
実施場所	代々木オリンピックセンター
従事者の人数	2名(事務局およびリカバリーフレンド)
受益対象者の範囲及び人数	関東地区のリカバリーフレンド6名
支出額	69,130円



## I. 事業関係

## ③当事者コミュニティ形成支援事業

## ○院内支えあい活動立ち上げコンサルティング

提携病院内で「あかりトーク」を定期的を開催するための基盤づくりとして、ベテランRFが出向いて「あかりトーク」を開催し、同時に地域のRFを募集する取組みを行いました。また、新たな提携病院を開拓するため北陸・関西・東京の精神科や心療内科に向けて呼びかけを行いました。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	富山県射水市:真生会富山病院
従事者の人数	2名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲 及び人数	富山県近辺在住の摂食障害の本人延べ42名
支出額	45,707円

I. 事業関係

④セミナーの企画・開催事業

○あかりグループワーク

あかりトークの言っぱなし、聞きっぱなしから一歩進んで、  
 楽になる知恵を学んだり知識を得るための場としてあかりゲ  
 ループワークを開催しました。

実施日時と内容	石川： ■vol.1 アサーティブトレーニング 平 成24年4月14日(土)13:30～16:30 ■vol.2 水野スウさんのコミュニケー ションワーク 平成24年5月12日(土) 13:00～16:00 ■vol.3 エンカウンターグループ 平成 24年7月14日(土)11:00～17:30 ■vol.4 回復者の体験談とわかちあい 平成24年11月10日(土)13:00～16:00 京都： ■vol.1 回復者の体験談とわかちあい 平成24年9月30日(日)13:00～16:00
実施場所	金沢市女性センター、ゆめりあうじ
従事者の人数	10名(事務局およびRF)
受益対象者の 範囲及び人数	摂食障害の本人21名
支出額	49,077円



I. 事業関係

⑥啓発事業

○未来蝶.net記事内容の拡充

回復に役立つような情報を集めたウェブサイト“未来蝶.net”において各地のイベント・ワークショップ情報や自  
助グループ情報など、随時記事を更新しました。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	1名(事務局)
受益対象者の範囲 及び人数	未来蝶.netの閲覧者26,500名 及び人数
支出額	0円



○iphoneアプリの販売

昨年度に引き続き『まいっか100smile』『まいっか  
100smilevol.2』『摂食障害あいうえお辞典』『石巻  
100voice』の4つのiPhoneアプリを販売しました。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	3名(事務局)
受益対象者の範囲 及び人数	iPhoneアプリの購入者83名 及び人数
支出額	13,380円



## I. 事業関係

## ⑥啓発事業

## ○iphoneアプリ『摂食障害あいうえお辞典』の書籍化

コープいしかわへの助成金申請およびクラウドファンディングFAAVOへの登録で資金集めを行いつつ、原稿の加筆修正やデザインなど書籍化の準備を進めました。25年初夏には出版の見込みです。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	6名(事務局、顧問)
受益対象者の範囲及び人数	書籍の購入予定者1,000名
支出額	420円

## ○小冊子『摂食障害を語ろう』の販売

甲府住吉病院の大河原昌夫医師と2010年に発行した小冊子を未来蝶.net上や講演会会場などで引き続き販売しました。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	2名(事務局)
受益対象者の範囲及び人数	書籍の購入者95名
支出額	13,545円



## I. 事業関係

## ⑥啓発事業

## ○講演活動

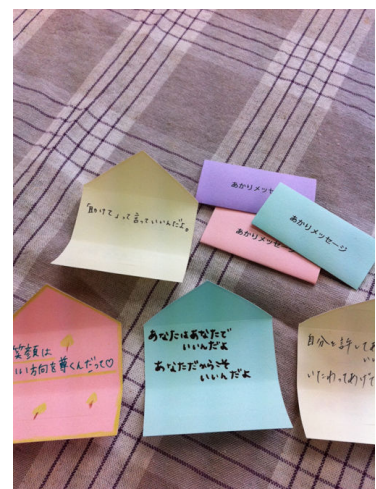
講演活動を通して、摂食障害当事者の生の声や当プロジェクトの概要をお伝えしました。

実施日時と内容	<p>■ベーねの会摂食障がい講演会「～どうかかわる？向き合う？摂食障害 症状・言動の奥にあるもの」平成24年9月15日(土) 14:00～16:00</p> <p>■野町校区立志式記念講演「～そのまんまのあなたでいい わたしたちにはちからがある」平成25年2月10日(日) 10:00～11:00</p> <p>■白山市・野々市市学校保健部会「摂食障害の理解と対応」平成25年3月6日(水) 14:00～15:30</p>
実施場所	福井市研修センター、野町公民館、白山市民交流センター
従事者の人数	1名(事務局)
受益対象者の範囲及び人数	講演会の参加者90名
支出額	4,770円

## ○あかりメッセージカードの販売・配布

摂食障害から抜け出すために自身にかけ続けてきた言葉たちを集めたメッセージカードを講演会会場などで販売・配布しました。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	上記講演会会場など
従事者の人数	2名(事務局)
受益対象者の範囲及び人数	カードの販売・配布者2名
支出額	0円



## I. 事業関係

## ⑦ 調査・研究事業

## ○地域の摂食障害環境に関する調査・研究

情報提供という形で活動に参加するあかりメンバーの協力の元、ほしかったサポートや回復のきっかけなどの声及び住んでいる地域の摂食障害を取り巻く社会環境についてアンケート調査を行い集計を行いました。集計結果は「支えあい活動案内キット」の利用病院などに配布予定です。

実施日時	平成24年4月～平成25年3月
実施場所	団体事務所
従事者の人数	3名(事務局)
受益対象者の範囲及び人数	あかりメンバー20名、支えあい活動案内キットの利用病院3件
支出額	180円

## ○学術的活動

「あかりトーク」などの支えあい活動の効果を調べるアンケート調査に年間を通して取り組みました。調査は来年度も引き続き行っていきます。また、当団体として初めて学会発表も行いました。



実施日時と内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■アンケート調査:平成24年4月～平成25年3月</li> <li>■学会発表:平成24年10月7日第16回日本摂食障害学会・学術集会「経験者・当事者・関係者による摂食障害者回復支援のためのNPO活動」</li> </ul>
実施場所	あかりトーク会場など、政策研究大学院大学
従事者の人数	2名(事務局、顧問)
受益対象者の範囲及び人数	発表の聴衆者約50名
支出額	58,210円

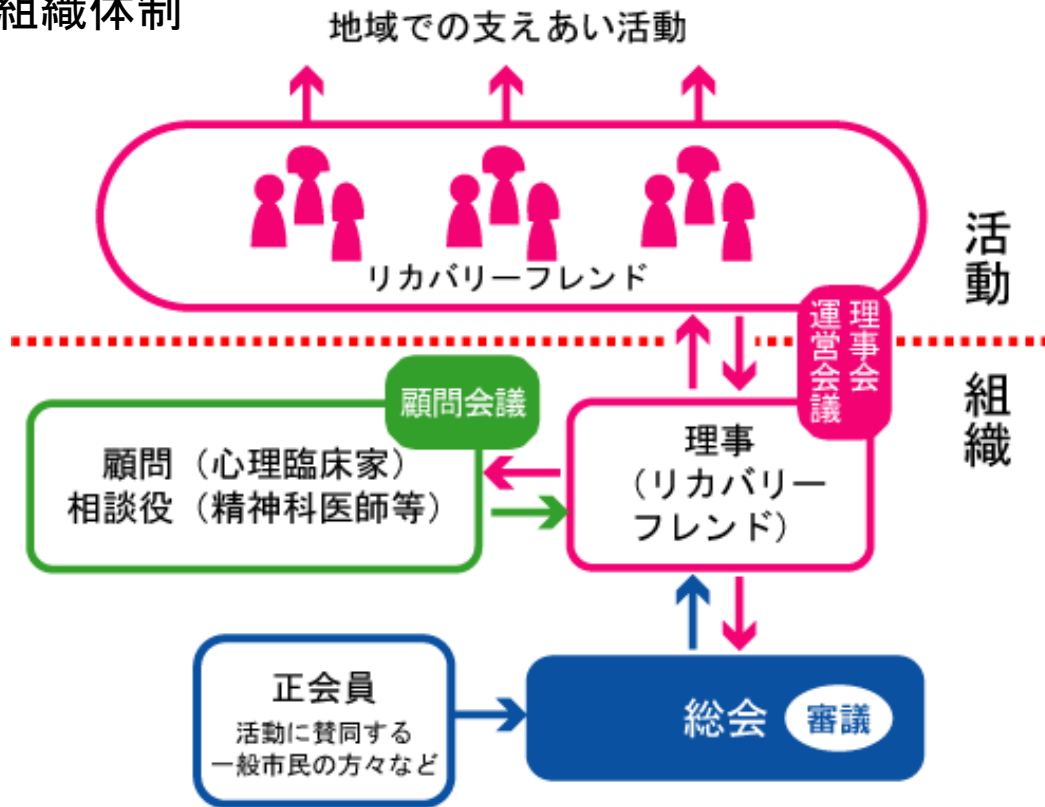
※「⑤交流促進事業」「⑧その他、目的の達成に必要な事業」は24年度は実施なし

※「その他の事業」は定款に記載なし

※任意団体としての4月1日～7月9日までに係った支出額は反映されていません

## Ⅱ. 組織運営関係

## ○ 組織体制



リカバリーフレンドが主体となって、必要な際には顧問・相談役に助言を求めながら、地域での活動を行いました。理事会や総会にはかかる必要のない、活動に関する実際的な事柄はリカバリーフレンドから成る運営メンバーで運営会議を開き決定しながら進めました。平成24年度は理事会・顧問会議とも開催なしでした。